

適当なサイズの窓を用意して、画像全体をスキャンした時にその窓に顔があれば顔検出器が+1を出力する。その顔の画像の中で、笑顔と笑顔でない画像を集め、それらにラベル+1と-1を付けて、訓練集合 Ω に入れる。この Ω を NNC のプロトタイプ集合として、任意の新しい顔画像 x に対して、それを式 (6.2)と(6.3)にしたがって認識することができる。